



profile

平成 18 年 6 月 29 日生まれ。
料理をすることが好きで、得意料理はグラタン。蛇 6 区在住。15 歳。

自分の経験や思いを
たくさんの人に伝えたい

Spotlight

スポットライト



「少年の主張」全道大会 最優秀賞（北海道知事賞）受賞

吉野 真帆さん

「最初はびっくりして信じられなかったけれど、賞状を受け取ってだんだん実感がわいてきて、とてもうれしいです」

公益財団法人北海道青少年育成協会、北海道などが主催する「少年の主張」全道大会で最優秀賞（北海道知事賞）を受賞した洞爺中学校（菅林秀樹校長）3年生の吉野真帆さん。

洞爺中学校では、毎年「少年の主張大会」に参加、生徒たちは冬休みの課題として主張文の作成に取り組んでいて、吉野さんは校内選考、胆振地区大会を経て全道大会に出場し、最優秀賞を受賞しました。

人が助けてくれます、その思いを伝えたくて『完璧じゃなくいい』という題名にしました」といいます。

今回の大会は、新型コロナウイルス感染症の影響からビデオ動画による審査となりました。「放課後に国語の先生とスピーチの練習をしました。自分が伝えたいところに強弱を付けたり、活舌や話すスピードに気を付けるのが大変でした」と撮影の苦労を話します。

「人前で話すことが苦手なので、ビデオ審査だったから賞をもらうことができたと思います」と照れながら続けます。

最後に吉野さんは、「将来の夢は、グランドスタッフ（空港で働く地上勤務職員で、搭乗手続きや受付、案内や誘導などの業務を行う職業）になることです。外国の人と接することもあるので、今後は、夢を叶えるために英語や外国語をたくさん勉強していきたいです」と意気込みを語ります。

東奔西走

有 珠山噴火に備えて、総合防災訓練を実施しました。参加者が実際の避難を想定した避難所開設や運営訓練を取材。私自身も非常に勉強になり、近い将来に起こり得る噴火に備えて日ごろからさまざまな準備をしていきたいと思います。（M.O）
リ ニュースで「ジオパークと大地の恵み展」を取材中、バスツアーの団体が来場。遠方から来たようでしたが、地縁があるのか「懐かしいね」と写真を見ながら思い出話を楽しむ人も。今も昔も雄大な自然の魅力は変わらないようです。（D.Y）

今月のワンショット



洞爺湖芸術館 秋特別展
砂澤ビッキ展「遊一動物とビッキー」